

家庭学習の手引き（保護者用）

飯尾敷地小学校

小学校の学習は、中学校の学習の基盤となり、社会人として生きていくための力ともなるものです。特に「読み 書き 計算」は、子どもたちが自立するために欠かすことのできない「基礎学力」です。本校では、この「基礎学力」の定着・学力向上に向けて日々努力しています。ご家庭と連携することで更にその効果が高まると考えています。児童版家庭学習の手引きとあわせて活用し、家庭学習の習慣化を図っていきましょう。

〈基礎学力を支える家庭での3つのポイント〉

1. 基本的な生活習慣を見直しましょう。

- * 「早寝・早起き・朝ごはん」の定着
- * 「ゲームやスマホ、タブレット使用時間」の約束
- * 時間割を前日にし、「学習用具準備」の習慣化



学習用具を精選することは、手遊びをなくし、学習中の集中力を高めるためにとても大切です。学習に必要なもの以外は、持ってこないようにお願いします。

また、全ての持ち物に名前を書いてください。

☆筆箱の中身（全てに名前を書いておく。）

- ・ えんぴつ5本（シャーペンは持ってこない）
- ・ 赤鉛筆または赤青鉛筆1本、または赤ペン、青ペン
- ・ 消しゴム1こ（長方形型の消しやすいもの）
- ・ ものさし1本（透明のもの・折りたたみは持ってこない）
- ・ 名前ペン

☆筆箱の形は、箱形（中身が取り出しやすい）が望ましい。

- ・ 布製やビニル製の筆箱でもよいが、チャックにストラップをつけない。

2. 望ましい学習環境を整えましょう。

* 集中して学習できるように「ながら学習」（テレビを見ながら、音楽を聴きながら）をさせないようにしてください。

* 学年に応じた学習時間を確保させてください。

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
時間	20分以上	20分以上	30分以上	40分以上	50分以上	60分以上

* 国語辞典・漢字辞典などを身近に置き、調べ学習の習慣を身につけさせてください。

* ニュース番組を親子で見たり、新聞を読んだりしてください。

* 自然や生き物とふれ合う機会を増やしてください。

3. 家庭での読書の習慣がつくようにしましょう。

* 1日10分読書の時間を確保させてください。（音読課題を含む）

* 家庭読書の日（毎月23日）には親子で楽しみ、感想を話し合ってください。

以上ご協力をよろしくお願いいたします。